



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年2月8日

上場会社名 株式会社 ゲオホールディングス
 コード番号 2681 URL <https://www.geonet.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 結蔵
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部ゼネラルマネージャー (氏名) 梶田 義章
 四半期報告書提出予定日 2019年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 052-350-5711

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	217,352	1.8	12,934	0.4	13,876	1.9	8,495	7.3
2018年3月期第3四半期	221,225	11.7	12,984	85.0	13,619	81.6	7,916	91.9

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 8,395百万円 (6.2%) 2018年3月期第3四半期 7,908百万円 (87.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	188.01	187.16
2018年3月期第3四半期	165.04	164.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	138,645	72,791	52.3
2018年3月期	137,335	72,191	52.4

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 72,536百万円 2018年3月期 71,991百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		17.00		17.00	34.00
2019年3月期		17.00			
2019年3月期(予想)				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	290,000	3.1	12,500	14.8	14,000	8.2	7,600	14.9	168.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	43,878,688 株	2018年3月期	48,349,700 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	株	2018年3月期	450,000 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	45,184,580 株	2018年3月期3Q	47,964,726 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、レンタル商材の縮小傾向は依然と変わらず、また前期同時期における新機種ゲーム機器等の拡販時期による反動も重なったことで、前期を下回ることとなりました。一方で、フリマアプリの浸透やスマホアプリ等を使用したネット専業事業者の売買が増加するも、リユース市場の拡大基調は続き、衣料・服飾を中心とするリユース商材においては、買取・販売が好調に推移しております。加えて、中古スマホ等の通信機器の流通活性化への関心が高まる中で、モバイル知識を有した専門スタッフを育成・店舗配置人数を増やすことで、お客様のニーズに合ったモバイル商品のご案内や格安SIMなどの料金説明を行うなど、中古スマホ等の通信機器販売網の整備に努めております。

また店舗開発におきましては、衣料・服飾や家具・家電等のリユース品の買取・販売を行う総合リユースショップ「セカンドストリート」を、年度計画である40店舗を6店舗上回る46店舗(FC店舗を含む)の新規出店を行い、更なるリユース市場シェアの拡大を図ってまいります。

リユース商材の伸長が大きく起因したことで、グループ全体の粗利率が改善し、売上総利益は前年を上回りました。新規出店による人件費や地代家賃等の販売管理費の増加はあるものの、既存店舗のオペレーション効率化を継続的に取り組むことで、営業利益は前年と同規模となりました。

第1四半期連結会計期間には、当社の保有する土地及び建物について、市街地再開発事業の明渡しに伴う補償金が発生し、営業外収益を計上したこともあり、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高217,352百万円(前年同期比1.8%減)、営業利益12,934百万円(前年同期比0.4%減)、経常利益は13,876百万円(前年同期比1.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,495百万円(前年同期比7.3%増)となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における当社グループの店舗数の状況は以下のとおりとなりました。

() 内は、前連結会計年度末との増減数であります。

	直営店	代理店	FC店	合計
ゲオグループ店舗数	1,640 (+29)	104 (△4)	125 (+1)	1,869 (+26)
メディア系店舗	1,049 (△5)	104 (△4)	73 (△)2	1,226 (△11)
ゲオモバイル(単独店舗)	17 (0)			17 (0)
リユース系店舗	569 (+34)		52 (+3)	621 (+37)
ウェアハウス	11 (+1)			11 (+1)
その他	11 (△1)			11 (△1)

(注) 1. 屋号毎の店舗数をカウントしています。

2. メディア系店舗は家庭用ゲームの買取販売、DVDレンタル等を行う店舗(屋号:ゲオ、ゲオモバイル)をカウントしています。

3. ゲオモバイルはメディア系店舗に併設されていないモバイルショップを指します。

4. リユース系店舗は衣料品や服飾雑貨等の買取販売を行う店舗(屋号:セカンドストリート、スーパーセカンドストリート、セカンドアウトドア、ジャンブルストア等)をカウントしています。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は86,308百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,742百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が3,832百万円、商品が8,398百万円、その他が2,265百万円増加した一方、現金及び預金が12,718百万円減少したことによるものであります。固定資産は52,336百万円となり、前連結会計年度末に比べ432百万円減少いたしました。これは主に投資その他の資産が387百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、138,645百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,309百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は36,074百万円となり、前連結会計年度末に比べ456百万円増加いたしました。これは主に買掛金が6,321百万円増加した一方、1年内返済予定の長期借入金が1,490百万円、未払法人税等が3,007百万円、賞与引当金が959百万円減少したことによるものであります。固定負債は29,779百万円となり、前連結会計年度末に比べ253百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が302百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、65,853百万円となり、前連結会計年度末に比べ709百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は72,791百万円となり、前連結会計年度末に比べ600百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益8,495百万円及び剰余金の配当1,560百万円、自己株式の取得6,308百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は52.3%（前連結会計年度末は52.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年11月9日に発表いたしました通期業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,667	29,948
受取手形及び売掛金	5,562	9,394
商品	30,007	38,405
その他	6,384	8,649
貸倒引当金	△55	△90
流動資産合計	84,566	86,308
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,407	13,349
その他(純額)	15,988	14,965
有形固定資産合計	28,396	28,314
無形固定資産	1,443	1,480
投資その他の資産		
敷金及び保証金	15,393	15,517
その他	8,419	8,011
貸倒引当金	△883	△986
投資その他の資産合計	22,929	22,541
固定資産合計	52,769	52,336
資産合計	137,335	138,645
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,316	18,638
1年内返済予定の長期借入金	5,539	4,049
未払法人税等	4,634	1,627
賞与引当金	2,085	1,126
その他	11,041	10,633
流動負債合計	35,618	36,074
固定負債		
長期借入金	19,897	20,200
資産除去債務	6,201	6,299
その他	3,427	3,279
固定負債合計	29,526	29,779
負債合計	65,144	65,853
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,933	8,942
資本剰余金	3,345	3,355
利益剰余金	59,984	60,085
自己株式	△525	△0
株主資本合計	71,738	72,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	262	154
繰延ヘッジ損益	△8	△7
為替換算調整勘定	-	6
その他の包括利益累計額合計	253	153
新株予約権	200	255
純資産合計	72,191	72,791
負債純資産合計	137,335	138,645

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	221,225	217,352
売上原価	130,993	125,532
売上総利益	90,231	91,819
販売費及び一般管理費	77,247	78,885
営業利益	12,984	12,934
営業外収益		
不動産賃貸料	942	544
受取補償金	-	654
その他	646	441
営業外収益合計	1,588	1,639
営業外費用		
不動産賃貸費用	719	322
貸倒引当金繰入額	-	142
その他	234	232
営業外費用合計	953	697
経常利益	13,619	13,876
特別損失		
関係会社株式評価損	-	92
減損損失	781	64
特別損失合計	781	156
税金等調整前四半期純利益	12,837	13,719
法人税、住民税及び事業税	4,250	4,584
法人税等調整額	670	639
法人税等合計	4,921	5,224
四半期純利益	7,916	8,495
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,916	8,495

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	7,916	8,495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	△107
繰延ヘッジ損益	2	1
為替換算調整勘定	-	6
その他の包括利益合計	△8	△99
四半期包括利益	7,908	8,395
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,908	8,395

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年5月10日付の取締役会決議により、4,039,012株の自己株式を公開買付の方法により取得し、2018年7月27日付の取締役会決議に基づき、2018年8月31日付で、自己株式4,489,012株の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期累計期間において利益剰余金が100百万円増加し、自己株式が525百万円減少し、当第3四半期会計期間末において利益剰余金が60,085百万円、自己株式が0百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

当社グループは小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。